

議第107号

令和2年度村上市簡易水道事業会計補正予算（第1号）

（総 則）

第1条 令和2年度村上市の簡易水道事業会計補正予算（第1号）は、次に定めるところによる。

（収益的収入及び支出）

第2条 令和2年度村上市簡易水道事業会計予算第3条に定めた収益的収入及び支出の予定額を次のとおり補正する。

（科 目）	（既決予定額）	（補正予定額）	（計）
	収 入		
第1款 水道事業収益	315,610千円	3,880千円	319,490千円
第3項 特別利益	3千円	3,880千円	3,883千円
	支 出		
第1款 水道事業費用	315,610千円	3,880千円	319,490千円
第1項 営業費用	278,957千円	3,880千円	282,837千円

令和 2年 6月 9日 提 出

村 上 市 長 高 橋 邦 芳

令和 2年 6月 日 議 決

村上市議会議長 三 田 敏 秋

令和2年度 村上市簡易水道事業会計補正予算実施計画説明書

収益的収入及び支出

収入

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計
1 水道事業収益			315,610	3,880	319,490
	3 特別収益		3	3,880	3,883
		3 その他特別利益	1	3,880	3,881

(単位：千円)

節		備 考
区 分	金 額	
その他特別利益	3,880	市有物件災害共済金

支 出

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計
1 水道事業費用			315,610	3,880	319,490
	1 営業費用		278,957	3,880	282,837
		2 配水及び給水費	29,197	3,880	33,077

(単位：千円)

節		備 考
区 分	金 額	
修繕費	3,880	配水管等修繕費

注記

I. 重要な会計方針

1 固定資産の減価償却の方法

(1) 有形固定資産

・減価償却の方法	定額法による。
・主な耐用年数	
建物	15年～50年
構築物	10年～60年
機械及び装置	8年～15年

(2) リース資産

- ・所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産
リース期間を耐用年数とし、残存価格を零とする定額法による。

2 引当金の計上方法

(1) 退職給付引当金

職員の退職手当は、簡易水道事業が每期支出する退職手当組合に対する普通負担金及び追加負担のうちの事前納付金を除き、一般会計がその全部を負担することとなっているため、退職給付引当金は計上していない。

(2) 賞与引当金

職員の期末・勤勉手当及びそれに係る法定福利費の支給に備えるため、当年度末における支給見込額に基づき、当年度の負担に属する額（12月から3月までの4か月分）を計上している。

(3) 貸倒引当金

債権の不納欠損による損失に備えるため、貸倒実績率等による回収不能見込額を計上している。

3 消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜き方式によっている。

II. リース契約により使用する固定資産に関する注記

1 リース取引の処理方法

リース料総額が300万円以上のファイナンス・リース取引については、通常の売買取引に係る方法に準じた会計処理を行っている。

リース料総額が 300 万円未満のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理を行っている。

III. 予定貸借対照表等関連

1 企業債の償還に係る他会計の負担

貸借対照表に計上されている企業債（当該年度末日の翌日から起算して 1 年以内のものも含む。）のうち、一般会計が負担すると見込まれる額は、1,047,009 千円である。

IV. その他の注記

(1) 償却資産に関わる経過措置

償却資産については、供用開始時から減価償却が行われてきたものとして算定した当年度期首の帳簿価額を帳簿原価として処理している。

令和2年度 村上市簡易水道事業予算予定損益計算書

(令和2年 4月 1日から令和 3年 3月31日まで)

(単位：千円)

1	営業収益			
	(1)給水収益	137,545		
	(2)受託工事収益	10,000		
	(3)その他の営業収益	<u>1</u>	147,546	
2	営業費用			
	(1)原水及び浄水費	56,804		
	(2)配水及び給水費	32,808		
	(3)受託工事費	10,000		
	(4)総係費	23,885		
	(5)減価償却費	146,965		
	(6)資産減耗費	5,000		
	(7)その他の営業費用	<u> </u>	<u>275,462</u>	
	営業損失			127,916
3	営業外収益			
	(1)受取利息及び配当金			
	(2)他会計補助金	116,395		
	(3)長期前受金戻入	36,805		
	(4)雑収益	<u>99</u>	153,299	
4	営業外費用			
	(1)支払利息及び企業 債取扱諸費	29,500		
	(2)雑支出	<u>1,000</u>	<u>30,500</u>	<u>122,799</u>
	経常損失			5,117
5	特別利益	<u>3,530</u>	3,530	
6	特別損失	<u>3,904</u>	<u>3,904</u>	<u>△ 374</u>
	当年度純損失			5,491
	前年度繰越利益剰余金			<u> </u>
	その他未処分利益剰余金			<u> </u>
	当年度未処理欠損金			<u><u>5,491</u></u>

令和2年度 村上市簡易水道事業予算予定貸借対照表

(令和3年3月31日)

(単位：千円)

資産の部

1	固 定 資 産			
	(1)有形固定資産			
	イ土地		6	
	ロ建物	88,795		
	減価償却累計額	<u>△ 4,030</u>	84,765	
	ハ構築物	2,774,696		
	減価償却累計額	<u>△ 99,578</u>	2,675,118	
	ニ機械及び装置	304,494		
	減価償却累計額	<u>△ 43,356</u>	261,138	
	ホ建設仮勘定		<u>4,950</u>	
	有形固定資産合計			3,025,977
	固定資産合計			<u>3,025,977</u>
2	流 動 資 産			
	(1)現金預金			16,347
	(2)未収金			22,760
	(3)有価証券			
	(4)貯蔵品			
	(5)前払費用			
	(6)前払金			
	(7)短期貸付金			
	(8)その他流動資産			<u>1,855</u>
	流動資産合計			<u>40,962</u>
	資産合計			<u><u>3,066,939</u></u>

令和2年度 村上市簡易水道事業会計予定キャッシュ・フロー計算書(間接法)

(令和2年4月1日から令和3年3月31日まで)

(単位：千円)

(1) 業務活動によるキャッシュ・フロー	
当年度純損失	△ 5,491
減価償却費	146,965
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	348
引当金の増減額 (△は減少)	2,877
長期前受金戻入額	△ 36,805
受取利息及び配当金	
支払利息	29,500
固定資産除却額	5,000
固定資産売却損益 (△は益)	△ 1
未収金の増減額 (△は増加)	△ 8,583
未払金の増減額 (△は減少)	13,186
たな卸資産の増減額 (△は減少)	
その他流動資産の増減額 (△は増加)	△ 353
その他流動負債の増減額 (△は減少)	353
小計	146,996
利息及び配当金の受取額	
利息の支払額	△ 29,500
業務活動によるキャッシュ・フロー	117,496
(2) 投資活動によるキャッシュ・フロー	
固定資産の取得による支出	△ 79,095
固定資産の売却による収入	2
一般会計又は特別会計からの負担金等による収入	11,000
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 68,093
(3) 財務活動によるキャッシュ・フロー	
建設改良等の財源に充てるための企業債による収入	55,300
建設改良等の財源に充てるための企業債の償還による支出	△ 210,702
一般会計からの出資による収入	108,337
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 47,065
資金増加額 (又は減少額)	2,338
資金期首残高	14,009
資金期末残高	16,347